

## 春日橋

2016 年徳島 LED アートフェスティバルで受賞したデザインが春日橋を照らしています。「文化を伝承する藍の落水」は、香港の建築会社、Spatial Practice の 5 人のアーティストによるコラボレーション作品です。平安時代（794～1185）以来、徳島は日本の藍染め産業の中心地でした。肥沃な土壌と豊富な河川水は、藍の生育に理想的な条件を提供し、染料は徳島の象徴となる豊かな青を提供しました。かつて、春日橋は藍を納めた倉庫に囲まれていたため、Spatial Practice は徳島の遺産からインスピレーションを受けました。過去と現在を融合させるというコンセプトのもと、彼らのデザインは藍色の LED ライトが川の下に流れ落ちています。